



市議会だより

□発行日 平成28年(2016年)8月1日 □編集と発行 泉南市議会報編集委員会 泉南市樽井一丁目1番1号

電話 072-483-0008 FAX 072-484-2085

市議会ホームページもご覧ください。 <http://gikai.city.sennan.osaka.jp/>

泉南市議会

検索



▲サザンビーチにて



平成28年 第2回定例会

認定こども園、幼稚園、保育所等特定教育・保育施設を利用される多子世帯等の負担軽減が拡充

主な記事

- 一般質問 ～12名が市政を問う～ (2)(3)
- 第2回定例会 主な審議内容 (4)(5)
- 委員会視察報告 (6)(7)
- 議会報告会の開催 (8)(9)
- 議員の表彰・義援金送付等のお知らせ (10)(11)
- 議案賛否・議案結果 (12)

平成28年第2回定例会(6月議会)は、6月9日から6月21日までの13日間の会期で開催いたしました。

本定例会は、都市公園を設置すべき区域の決定についてをはじめ、本会議・委員会で活発な議論が交わされました。

詳しくは掲載記事をご覧ください。



平成28年

第2回定例会 一般質問

～12名が市政を問う～

一般質問とは、教育、福祉、財政など市政全般に関して議員が行政側に対して現状や課題、さらには今後の見通しなどについて聞くことです。毎定例会において議員1人につき1時間の持ち時間を設定し、その中で質問をすることができ、市長等が答弁を行います。

今定例会では、12名の議員が市政全般にわたる課題等について一般質問を行いました。

質問をした議員が作成した原稿をそのまま掲載しています。掲載は質問順です。



拓進クラブ

かわべ まさる
河部 優

一般質問事項

第2回定例会では教育行政について

1. 泉南中学校の建て替え事業
2. 小中一貫教育に対する考え方
3. ALT(外国語指導助手)の配置状況とめざす方向
4. ICT教育の成果と課題
5. 国際理解教育の実践
6. 特別の教科「道徳」の導入時期
7. 小中学校における地域連携
8. 鳴滝第一小学校跡地の問題

以上の質問を行いました。
詳しい内容は議会ホームページをご覧ください。



心政クラブ

みなみ よしのり
南 良徳

一般質問事項

1. 危機管理について
樽井防災拠点建設工事と男里浜、岡田両地区の津波対策
中部ポンプ場改築更新工事の能力について
2. りんくうタウン整備について
公園整備のPFI事業とホテル誘致のスキームは
3. まち・ひと・しごと創生総合戦略の中で5つの重点プロジェクトの進捗について
4. 観光振興ビジョンについて 観光協会自立に向けた取り組みで自主財源確保は



日本共産党

まつもと せつみ
松本 雪美

一般質問事項

1. 和泉砂川駅前仮ロータリー建設は地権者と境界確定し地権者の意向を受け入れ用地買収を進めていく。
2. 国保加入者のうち所得200万円以下が75%。市民一人当たりの納税額は吹田市2分の1と低所得者層が多い。市の最高限度額は67万円。一番高い吹田市より22万円も低い。H30年の国保の府下統一化で保険料は大幅に引き上げられるのではと不安が…。
3. H9年度頃より教育教材備品費は大幅に削減。市は各学校の実態調査結果を受け予算を増額すること。



日本共産党

なりた まさひこ
成田 政彦

一般質問事項

プールの一般開放はプール事故の反省にたつて3年前からは安全第一に運営されて来ました。しかし教育委員会は今年から利用者が減った(事実はH27年3,071人、H26年は2,750人で減っていない)としてプール開放予算を1千百万円から8百37万円と削減したためプールの一般開放を引き受ける業者はなくプールの一般開放は縮小となります。プール予算は減らさず一般開放は昨年同様に実施せよ。



無所属

かじもと しげみ
梶本 茂驥

一般質問事項

1. 新家駅前、和泉砂川駅前、砂川樫井線延伸の進捗状況
2. ふるさと納税
3. 日本型DMOの先行事例について
①日本型DMOの先行事例
②泉南市の観光産業創出育成の取組み
③泉南市の活性化と観光産業の位置付けについて
4. 社会福祉法人改革の概要
①社会貢献事業の泉南市の現状
②介護保険の要支援1、2の給付サービスの介護保険制度改正による今後について(いわゆる新しい総合事業)



日本共産党

わけ のぶこ
和気 信子

一般質問事項

1. 女性職員の管理職の拡充を
2. 中学校給食はアンケートを実施し充実を・食育も大切に
3. 子どもの貧困問題では・就学援助費の全額支給・一人親への支援拡充・子ども食堂開設を
4. 介護保険総合事業で介護サービスを切捨てないこと
5. 公共施設等最適化では地域に必要な学校施設は廃止しないこと
6. 自主防災計画、訓練への支援を・避難所の耐震化と防災備蓄の拡充を・危険箇所を市民に周知し対策を



公明党
たけだ みつよし
竹田 光良

一般質問事項

今定例会での私の一般質問は、1.防災減災について 2.教育について 3.公選法の一部改正を受けて 4.泉南市の地方創生について質問しました。大綱1点目では特に、災害時に防災拠点となる、危機管理課と学校との連携強化について取り上げました。また、大綱2点目では、各学校のICT化の計画や、泉中改築時に導入の教科センター方式のメリット・デメリットや、熊本地震を教訓に非構造部材の整備を求めました。



公明党
おかだ よしこ
岡田 好子

一般質問事項

- 健康管理について
 - ①産後ケア 「産後2週間サポート事業」の現況と「産後ケア施設」への考え
 - ②子どもの聴覚検査 新生児聴力検査費の推奨と助成により早期発見を
- 食料支援について「フードバンク」食品ロスを改善し活用を検討
- 子どもの安全について
 - ①子どもの見守り「スケアード・ストレート」開催と防犯カメラを設置し安全を
- 教育について
 - ①教職員のメンタルケア
 - ②小中一貫教育への考え



公明党
なか お ひろき
中尾 広城

一般質問事項

- 教育
 - ①メディアリテラシー教育について
 - ②学校図書館の充実について
- 庁内環境
 - ①休日開庁について
 - ②市役所前の掲示板について
 - ③市役所内の掲示物、イベントについて
- 買い物弱者対策
 - ①本市の考え方について
 - ②商工会と各担当原課との連携について
- 定住促進
 - ①障がい者、子育て世代にとってのまちづくりとは



**無所属
(自由民主党)**
ふる や まさとし
古谷 公俊

一般質問事項

- 地震での市の対策
1. 熊本地震の教訓と防災対策について
 - ※本庁舎が直下型地震等で万一使用不可能時の対策と近隣市町以外との相互防災協定拡充は
 2. 災害支援寄附について
 - ※熊本市災害支援寄附の代理受付と今後災害が起きた被災地の代理対応は可能か
 3. 新家駅下整備について
 - ※20年先を見据えた憩いの場や観光案内所は
 4. 市の地方創生事業について
 - ※農業を営む方が興味を持ち参加した方は現在どれ程か



日本共産党
おおもり かずお
大森 和夫

一般質問事項

1. こども医療費助成(通院) は来年度から中三までに拡充されるが、国や府の補助も増やさせ、高校卒業までの拡充を求める。
2. 市長の選挙公約である小・中学校のエアコン設置は来年度には実現すること。
3. 地域コミュニティをこわす小・中学校の統廃合は行わないこと。
4. 地域経済活性化へ波及効果が大きい住宅リフォーム助成制度について研究すると市が答弁
5. 新家駅海側ロータリーなどの整備について



無所属
まつだ ひでよ
松田 英世

一般質問事項

市政に喝。今回の質問は新火葬場について予算が否決されその事についての問題を取上げて質問しました。なぜ審議会の中で参加企業に対して仮点数と本点数の2回評価を付けたのかから始まり、その質問の中で20年の年数が落とした市政への影の大きさ、又次に続く泉南中学校の新校舎についての色々な市民の声についても質問をしました。児童の相談窓口について自分のみで答えをだすのではなく。

インターネットで議会の生中継・録画中継が見られます

泉南市議会では、ユーストリーム（生中継）とユーチューブ（録画映像）による議会中継の配信を行っています。

スマートフォンやタブレット型パソコンからもアクセスが可能です。

市民の皆様のアクセスをお待ちしております。

（ホームページからのアクセス方法） 泉南市議会ウェブサイト → 議会中継



第2回定例会

平成28年第2回定例会（6月議会）は、6月9日から6月21日までの13日間の会期で開催いたしました。

本定例会に提出された議案の中から、主な質疑、討論を要約してお知らせします。

議案第1号 原案可決

■都市公園を設置すべき区域の決定について

（主な内容）

都市公園法の規定により、都市公園を設置すべき区域の決定について、今回の都市公園を設置すべき区域は、本市りんくう南浜4の201ほかとし、その面積は約16・4ヘクタールとするもの。

▼総務産業常任委員会質疑

問 都市公園設置に関わる今後のスケジュールは

答 平成28年度、平成29年度に委託業務で検討。29年度中に業務等を決定し、契約完了の予定。30年度は計画設計、31年度から32年度については整備を行い、33年度には最短で公園を全面開設予定。

反対討論（本会議）

本議案はりんくう公園の管理を市が府に肩代わりしておこなうもの。更にりんくう公園を利用し市はホテル誘致を進めている。市営より府営が充実した公園ができる。府は、20年間公園整備を放置してきた。ホテル事業者は日帰り立地にあるりんくうタウンにホテルはそぐわない

という意見であり、無理して誘致する必要はない。

議案第3号 原案可決

■泉南市ふるさと泉南応援寄附条例の一部を改正する条例の制定について

（主な内容）

寄附金を財源として行うことができる事業の範囲を限定的に定めているが、できるだけ寄附者の思いに応えることができるよう、その事業の範囲を広げるため、現行の規定を改め、総合計画のまちづくりの方針に沿った形での事業名を規定する整備を行うもの。

▼総務産業常任委員会質疑

問 寄附対象事業を、5から14に細分化した理由は

答 ふるさと納税制度が始まった平成20年、阪神・淡路大震災後から時代が変わり、安全・安心、あるいは子育て支援の強化を求められてきたのと、本市のあらゆる施策に対していただいた寄附を充てられるように、すべての項目に対して事業として列記することとした。

賛成討論（本会議）

寄附者の立場で14項目にするのは必要。今、高額所得者が「税逃れ」に利用するとの批判もあり、返礼品については金券等の高額な品はやめるよう要請されている。「納税」をめぐる問題の背景には地方経済の衰退、財源の枯渇があり、国に地方交付税を増額し経済を活性化すべきとの意見を付して賛成。

議案第4号 原案可決

■泉南市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の活用に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について

（主な内容）

平成28年度に国において実施される幼児教育の段階的無償化に向けた取組に伴い、「低所得世帯が保育施設等を利用する際の多子軽減措置における年齢制限の見直し」及び「ひとり親世帯などの特定世帯における利用者負担額の軽減措置」を講じる必要が生じたため、本条例を提案するもの。

▼厚生文教常任委員会質疑

問 今回、年収約360万未満のご家庭で、特定世帯として位置づ

けられたひとり親家庭、障害者を有する家庭等が保育料を軽減されるということだが、将来的にもっと無償化に近づくとということになるのか

答 そのときの国の財政状況等に応じて、進捗状況は変わってくることを予想される。

賛成討論（本会議）

公・私立の幼稚園・保育所で
①多子軽減の年齢制限を見直し
②ひとり親世帯、障害児・者を有する世帯等特定世帯と認め軽減③どれも年収360万円未満の特定世帯の軽減を拡充④年齢の制限なく第2子を半額、第3子が無償⑤総数427名中、72名が軽減措置。保育料減収の25%を市が負担。子育て支援に十分と意見を述べる。

議案第5号 原案可決

■平成28年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第1号）

（主な内容）

- ・「ふるさと寄附推進事業」23万4千円の増額
- ・「自主防災組織強化事業」190万円の増額
- ・「民間保育所等支援事業」829万6千円の増額等

▼平成28年度予算審査 特別委員会質疑

問 ふるさと寄附推進事業増額の内容は

答 広く泉南のふるさと納税を知っていたりするための有料サイト「ふるさとチョイス」に情報掲載するための導入経費と運用経費のことである。

問 自主防災組織強化事業増額の内容は

答 市内の自主防災組織等が地域の活動、防災活動のために必要な資機材、設備等を購入するため増額したもの。

※討論はありませんでした。

請願第2号 採択

■学校プールの一般開放の実施を求める請願書

（主な内容）

子どもたちの安全を第一に考えた学校プールの一般開放を求めるもの。

▼厚生文教常任委員会質疑

（紹介議員への質疑）

問 開放期間開始までに早急に業者を募集、選定することについての考えは

答 第一に安全なプールの一般開放を行えるよう、日にちの許す限り教育委員会には努力をしていたきたい。

賛成討論（本会議）

教育委員会は、プールの一般開放を利用する子ども達や市民は減っていないのにも関わらず（H27年3071人）予算を昨年の1100万円より今年は837万円と削減した為、プールの一般開放を引き受ける業者がなくこのままでは今夏プールが閉鎖される。教育委員会は昨年の予算額でプール開放をすすめよ。

■泉南市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について

原案可決

（主な内容）

地方創生の取組が進む中、行政と議会のより一層の努力が求められている。近隣市の定数や厳しい財政状況等を考慮し2名削減の16名が妥当としたもの。

反対討論（本会議）

地方議会の仕事・役割は①各地域の住民の意思を代弁する②住民

に関わる「条例」を作る③行政を監視・チェックすることです。理由の「議員数の削減で市財政に寄与」ではなく借金財政のおおもとにメスを入れることです。議会の役割を奪い、市民の参政権の縮小等住民自治が侵されることに強く反対。

賛成討論（本会議）

定数の削減は近隣市と比較しても見直す必要がある。行財政改革を行政側に求める立場として議会自らも定数を減らすことで、その姿勢を見せるべきである。18歳選挙権の今、若者に対し議会からの発信は政治への信頼となる。少数精鋭の議員として優れた能力を発揮し、定数削減に新たな議会改革のチャンスとするため賛成する。

■随意契約に関する調査特別委員会に関する動議

議長裁決により可決

（主な内容）

現在設置している「随意契約に関する調査特別委員会」でさらに調査を行うため、地方自治法第98条第1項に基づく権限に加え、地方自治法第100条第1項及び第10項の調査権を追加するためのもの。

※討論はありませんでした

委員会の視察報告をします

各常任委員会並びに各特別委員会は、所管の課題に対し、行政事務事業の参考とするため、先進自治体等の事業について調査・研究のための行政視察を行っています。

平成28年度の行政視察の主な内容は、次のとおりです。

＊厚生文教常任委員会 (5月17日～5月18日)

■広島県竹原市「小中一貫教育について」

竹原市における小中一貫教育について、施設一体型小中一貫校「忠海学園」を視察しました。保護者代表、地域代表等が構成委員となり忠海中学校区小中一貫教育校設立検討委員会を立ち上げ、設立準備委員会の各部会を経て平成27年4月に開校しました。

市民から信頼される学校づくりを目標に、義務教育9年間を一まとまりの期間ととらえ、「目標の一貫性」「内容の系統性」「指導の継続性」を踏まえながら児童生徒の発達段階に応じた学習指導や生活指導を行う教育を実施。質の高い教育活動を展開されているとのこと。竹原市情報化教育推進事業の実施計画やICT活用教育推進計画を策定し、更なる竹原市の教育の充実を図っていくとのことでした。

■広島県大竹市「小中一貫教育について」

小中一貫教育を推進している大竹市の「小方学園」を視察しました。道徳教育、学力向上、生徒指導など各中学校区の特徴を生かした小中一貫校として平成25年4月に開校しました。

「かしこく やさしく たくましく」を教育目標に、自ら学びともに学ぶ教育活動を実践しており、9年間を見通したカリキュラムと異学年交流学校行事や地域に学び、地域を学びの場としています。そこでは教育委員会の果たす役割も大きく、安心・安全な学校づくり、また先生や子どもをつないでいくなど大竹市の小中一貫教育の充実に向けた取組を行っているとのことでした。



▲忠海学園にて



▲小方学園にて

＊総務産業常任委員会 (5月18日～5月19日)

■静岡県焼津市「シティプロモーション推進事業について」

積極的にシティプロモーション事業を展開し、またふるさと納税制度も好評の焼津市を視察しました。

焼津市では、「住み続けたいまち」「住んでみたいまち」「行ってみたいまち」と思ってもらえる元気で魅力あふれるまちを目指すシティプロモーションを推進しています。YouTubeやフェイスブックを活用し、市内横断組織をたちあげ市職員が自ら動画を投稿するなど積極的な活動を行うとともに、複数の大学との連携や観光大使の委嘱など定住促進を図っているとのこと。またふるさと納税については全国2位の寄附額と、お礼の品数日本一を誇り、今年度よりふるさと納税課を新たに設置されたとのことでした。

■静岡県藤枝市「エコミックガーデニング事業について」

静岡県内地下上昇率1位、また5年連続転入超過率が静岡県内1位等「選ばれるまち」として発展著しい藤枝市を視察しました。

藤枝市では、地元中小企業を成長させることにより地域経済を活性化させる政策であるエコミックガーデニング事業を導入しています。産、学、官、民、金など様々な機関や人が一体となり企業ニーズの把握を行い、藤枝市立駅南図書館内に相談窓口「エフドア」を開設。産業コーディネーターを配置するなど企業間の連携やビジネススキルを向上させる成果が生まれているとのことでした。



▲焼津市役所にて



▲藤枝市立駅南図書館(エフドア)にて

※空港等まちづくり対策特別委員会 (5月23日～5月24日)

■北海道北広島市「まちづくりについて(定住促進)」

定住促進の助成制度やおためし移住など、定住の促進を狙ったまちづくりについて積極的な展開を行う北広島市を視察しました。

平成26年4月以降に北広島市内に初めて住宅を購入し、所定の要件を満たす場合に50万円を交付する「ファーストマイホーム支援制度」では、平成26年度は50件、189名、平成27年度は166件、606名の定住効果があったとのことです。

また、北広島市に移住を検討する人に対し、市内における生活を体験する機会を提供することを目的とした「おためし移住制度」も実施。平成26年度は制度の趣旨をご理解いただいた4組9名、平成27年度は12組27名の利用実績があったとのことです。

今後の取組と課題としては、これまで北広島市のまちの発展を牽引してきた北広島団地について、国の地方創生加速化交付金を活用した「北広島団地フェニックスプロジェクト」(住宅施策、教育施策、まちづくり施策、公共交通施策)を推進する予定とのことでした。



▲北広島市役所にて

■北海道江別市「まちづくりについて(商店街活性化・野幌商店街、EBRI、江別アンテナショップGET'S他)」

平成21年7月に市民と共にまちづくりを進める自治基本条例が施行され、平成26年4月からは「えべつ未来づくりビジョン」(第6次江別市総合計画)がスタートした江別市を視察しました。将来都市像を同条例の基本理念に基づく「みんなでつくる未来のまち えべつ」と定め、江別市に関わるすべての人や団体と協力して、将来にわたって安心して暮らせる、活力のあるまちづくりを目指しているとのことです。

なかでも、商店街活性化等については「江別の顔づくり事業」としてコンパクトな地形性、都市機能の充実による中心市街地活性化と環境に配慮したまちづくりを推進。また江別市商工業活性化事業補助金の支給や商店街参入促進事業として各種支援制度を設けるなど、積極的な事業展開を行っています。

今後も行政が事業実施に必要な直接経費を補助したり、地域資源による製品等の開発事業を進めていくなど、官民が協力し更なるにぎわいをもたらせるよう取り組んでいきたいとのことでした。



▲江別市役所にて

※行財政問題対策特別委員会 (5月24日～5月25日)

■神奈川県秦野市「公共施設再配置の取組について」

「公共施設の更新問題」に対応するため、平成20年4月専任組織である公共施設再配置計画担当を設置し、公共施設の再配置に着手する秦野市を視察しました。

公共施設については今後、高齢化と人口減少が進み財政状況の悪化が見込まれ、現状のままでは必要性の高い施設まで良好な状態で保てなくなるなどの課題に直面しています。

秦野市、泉南市ともにこの先人口減少が予測されるだけに公共施設更新問題への対応は切迫。今後の行政に求められる対策を進めていきたいとのことでした。



▲秦野市役所にて

■神奈川県厚木市「行政評価・外部評価について」

第9次厚木市総合計画「あつぎ元気プラン」の平成21年4月スタートにあわせて、施策評価を平成22年度から導入している厚木市を視察しました。

外部評価、事務事業評価もそれぞれ平成20年度、平成17年度より導入しているが、事務事業評価については評価の仕組みの見直しを実施しているとのことでした。

外部評価委員による事務選考や公募の市民で構成する外部評価モニター制度の導入など、日々外部評価委員や市民の意見を参考に毎年改善を実施。より効率的・効果的な取組となるよう努めるとともに、今後はSNS等を活用した周知など、市民に関心をもってもらえるような取組を検討しているとのことでした。



▲厚木市役所にて

議会報告会を開催しました

議会報告会とは、議員が直接市民に対して、定例会や委員会の内容について報告を行い、市民からの質問等にお答えするものです。

今回は、平成28年5月15日(日)午後2時より泉南市総合福祉センター(あいびあ泉南)にて、市民の皆さまへの市政に関する情報提供や第1回定例会(3月議会)における新年度予算(平成28年度予算)をはじめとする重要議案の内容報告、さらには議会に対する意見等を聞くことを目的として開催いたしました。

当日は22名の方にご参加いただき、多数のご意見・ご質問等をいただきました。今後も充実した議会報告会を開催できるよう取り組んでまいります。

報告概要

総務産業常任委員会

泉南市では、「花笑み・せんなん総合戦略」を地方版まち・ひと・しごと創生総合戦略として、若い世代の就労・出産・子育ての希望の実現に向け、魅力あるプロジェクトを展開し、推進しています。

地方創生は、行政や議会のみで進めるのではなく、市民が主体、市民との協同で、将来の泉南市の姿をみんな

で考え、創るものです。これからも、議会と一緒に考えていただけるようよろしくお願いします。

厚生文教常任委員会

本委員会が所管する課題である「泉南中学校の老朽化に伴う建て替え計画」「中学校給食の実施」及び「教育問題審議会の設置」の3点の進捗状況についてご報告します。

泉南中学校の建て替え計画については、平成29、30年に建設工事を行い、平成31年4月の供用開始を予定しています。中学校給食については、本年4月より市内4中学校にてスタートしています。また、教育問題審議会では、「泉南市教育振興基本計画(案)」について8月をめどに新たな委員を加えて、学校規模適正化についての審議を始める予定です。

平成28年度予算審査特別委員会

平成28年度の一般会計、6件の特別会計及び企業会計、並びに11件の財産区会計の計19件の予算が、本特別委員会の審査を経て、本会議において可決成立しました。

平成28年度予算案の総額は433億7310万5千円であり、そのうち一般会計予算の歳入・歳出総額は233億7490万3千円であり、前年度予算と比較して約9億5600万円の増額となりました。

質疑応答

質問

地方創生について、現在どのようになっているのか。「泉南・市民まちづくりサロン」に出ているが、出席者は5、6人である。市民が主体になつて行うとなっているが、まだまだやれることがあるのでは。まちづくりサロンの結果については、市のウェブサイト及び紙ベースで市役所や公共施設に配布されている。市会議員の皆様は、これを活用して市議会で質問をしていたきたい。高齢化が進む中で地方創生の重要性は大きいと考えますので、よろしくお願いします。

解答

地方創生は、市民が主体になつて行わなければならない、まちづくりだと思っています。まちづくりサロンについても、参加者が非常に少ないということですので、議会として参加させていただいたり、あらゆる方向からたくさんの方が参加してもらえようとしなければならぬと思います。地方創生は市民の皆様が主役だと思っています。わがまちのことですので、自分のことだと置き換えていただいて、皆さんと一緒に考えて、議会も一緒に頑張っていききたいと思っています。



【解答】 和歌山方面のアクセスをしっかりと整理する必要があると思います。議長を通して市長に訴えながら、JRに働きかけたいと思います。

【質問】 関空のインバウンドを取り込むことについて、和歌山県田辺市並びに奈良県十津川村と超広域連携による取組を実施しているということですが、JRは大阪方面からは関空に直通列車があるが、和歌山方面からの直通列車はない。JRとの交渉で和歌山方面から直通列車が通るようにはできないでしょうか。

【質問】 火葬場の建設工事について12月議会で契約議案が否決されているが、その後のどのようなになっているのか、また今後の進め方は。

【解答】 現在、泉南市の担当部署で前回と同じ「総合評価一般競争入札制度」に基づいて、市のホームページ等に掲載して業者に募集をかけ、審査を行っているという聞いております。

泉南市議会報告会におけるアンケート結果(概要)

※アンケート集計内容は概要版となります。また、参加者22名中アンケートに回答いただいた方は18名です。

■回答者属性

年 齢	男 性		女 性	
	市内	市外	市内	市外
20 歳未満	0	0	0	0
20 代	0	0	0	0
30 代	1	0	1	0
40 代	0	0	1	0
50 代	1	0	0	0
60 代	0	0	1	0
70 代	9	0	3	0
80 代	1	0	0	0
合 計	12		6	

■議会報告会の開催をどのようにしてお知りになりましたか。

項 目	答	
市議会だより	9	(複数回答あり)
市議会ウェブサイト	4	(複数回答あり)
議員から	8	
その他	0	
合 計	21	

■内容について

項 目	答
わかりやすかった	9
わかりにくかった	2
どちらとも言えない	4
合 計	15

■今後開催する議会報告会への参加についてお伺いします。

項 目	答
参加する	15
参加しない	0
どちらとも言えない	3
合 計	18

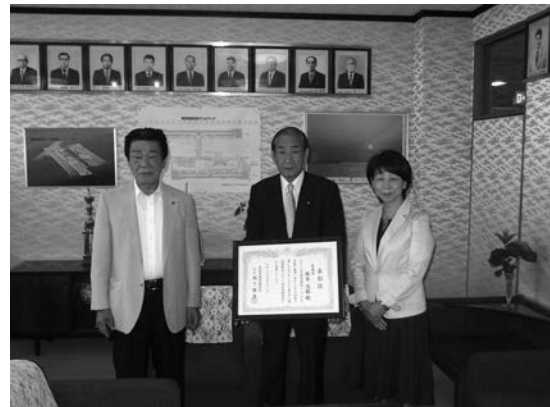


全国市議会議長会より 松本雪美議員、梶本茂麿議員の2名に対し、 表彰状が授与されました。

●特別表彰（松本雪美議員）

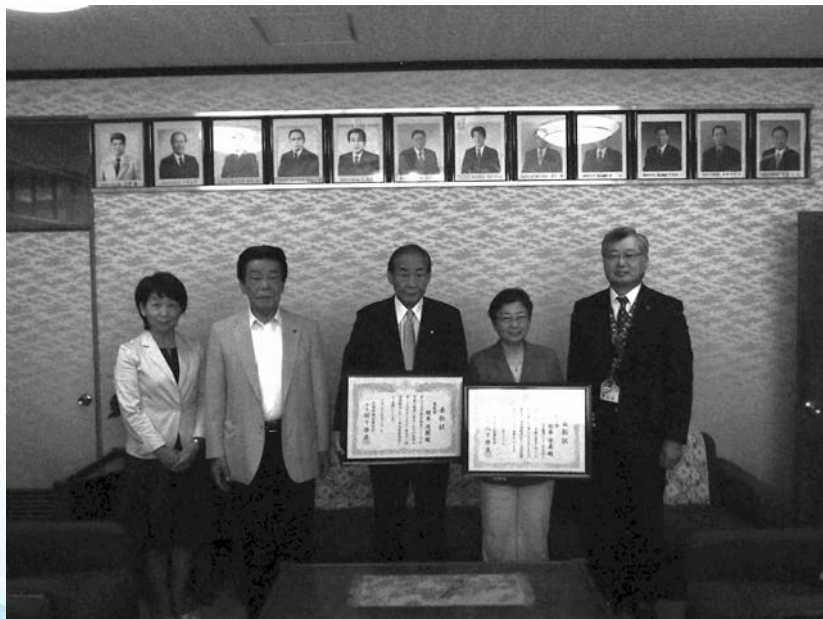


●一般表彰（梶本茂麿議員）



全国市議会議長会表彰とは、10年以上及び15年以上市議会議員の職にある者又はあった者に授与されるものです。

なお、市議会議員として20年以上その職にある者又はあった者は5年毎に表彰されます。今年度は松本雪美議員が特別表彰(35年在職)、梶本茂麿議員が一般表彰(10年在職)され、それぞれ表彰状が授与されました。



最終本会議にて可決された議員提出議案について

○泉南市議会議員定数が18名から2名減の16名へ

「泉南市議会議員定数条例の一部を改正する条例」が賛成多数で可決されました。平成28年10月23日に執行される次の一般選挙から適用されます。

○随意契約に関する調査特別委員会の権限が強化

現在設置しております地方自治法98条第1項に基づく「随意契約に関する調査特別委員会」において、さらに調査を進めていくため地方自治法100条に基づく調査権が加わりました。

100条に基づく調査権とは？

地方公共団体の事務に関わる範囲で起こった事案等に対し、当該事案が発生するに当たっての原因として組織等に問題がなかったか、背景はどのようなものであるのか、事務の執行が適正に行われていたか、議会が事務の執行機関とは違う立場から行政の適正執行等を調査することを目的としたものです。

政務活動費収支報告書 公開のお知らせ

平成26年度分から泉南市議会ウェブサイトにおいて政務活動費収支報告書を公開することとなりました。

政務活動費とは、議員がその職責・職務を果たすために行う調査研究費、その他の政務活動を支えることを目的に交付される経費です。現在、泉南市議会での政務活動費の交付額は1ヶ月あたり3万円です。

ホームページからのアクセス方法

泉南市議会ウェブサイト

↓
情報公開

↓
政務活動費



平成28年 熊本地震災害に対する 義援金について

泉南市議会では、平成28年熊本地震災害の被災地復興の一助とするため、平成28年4月20日(水)に議員互助会費(私費、議員17名分)から日本赤十字社を通じて義援金10万円を送付しました。

また、平成28年第2回定例会の開会日(6月9日)の冒頭に亡くなられた多くの方々のご冥福をお祈りするとともに哀悼の意を表し、黙祷を行いました。

被災された方々に一日でも早く平穏な日が訪れますことを願うとともに、市議会としても出来る支援を全力で行ってこうと考えています。

市民の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



議案賛否一覧

議案番号	件名	賛	否	結果
議案第1号	都市公園を設置すべき区域の決定について	賛成 12 反対 4	松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、梶本、河部、木下、中尾、竹田、南大森、和気、成田、松本	原案可決
議案第2号	泉南市議会議員及び泉南市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	全 会 一 致		原案可決
議案第3号	泉南市ふるさと泉南応援寄附条例の一部を改正する条例の制定について	全 会 一 致		原案可決
議案第4号	泉南市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全 会 一 致		原案可決
請願第2号	学校プールの一般開放の実施を求める請願書	賛成 15 反対 1	松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、大森、和気、河部、木下、中尾、竹田、成田、松本、南梶本	採択
議案第5号	平成28年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第1号）	全 会 一 致		原案可決
日程追加	泉南市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定に関する動議	賛成 8 反対 7 退席 1	谷、田畑、岡田、梶本、河部、木下、中尾、竹田 松田、古谷、大森、和気、成田、松本、南 堀口	原案可決
議会報告第1号	随意契約に関する調査特別委員会中間報告について			報告済
日程追加	随意契約に関する調査特別委員会に関する動議	賛成 8 反対 8	松田、古谷、田畑、大森、和気、成田、松本、南 谷、岡田、澁谷、梶本、河部、木下、中尾、竹田	議長裁決により可決
議員提出議案第8号	熊本地震による被災者支援、復旧・復興をいっそう強めることを求める意見書について	全 会 一 致		原案可決
議員提出議案第9号	元海兵隊員の米軍属による女性死体遺棄事件に関する意見書について	賛成 4 反対 12	大森、和気、成田、松本 松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、梶本、河部、木下、中尾、竹田、南	原案否決
議員提出議案第10号	学校プールの一般開放を求める決議について	全 会 一 致		原案可決
	閉会中の継続調査について	全 会 一 致		継続調査

その他の議案結果

議案番号	件名	結果
泉南監報告第2、4、5号	例月現金出納検査結果報告	報告済
報告第1号	専決処分の承認を求めるについて（泉南市市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例の制定について）	原案了承
報告第2号	専決処分の承認を求めるについて（泉南市都市計画税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について）	原案了承
報告第3号	専決処分の承認を求めるについて（泉南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について）	原案了承
報告第4号	専決処分の承認を求めるについて（平成27年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第7号））	原案了承
報告第5号	平成27年度大阪府泉南市一般会計繰越明許費繰越計算書について	報告済
報告第6号	専決処分の承認を求めるについて（平成28年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号））	原案了承

本会議の傍聴について

本会議は誰でも（児童、乳幼児は議長の許可が必要）自由に傍聴することができます。車椅子による傍聴も可能です。

本会議の傍聴を希望される場合は、会議の日の当日に傍聴席入口の受付で必要事項を記入し、傍聴券を受け取ってください。また、議案書の貸し出しも行っています。数に限りがありますが、閲覧を希望される方は傍聴申請時に係員に申し出てください。

市議会の活動を知り、市政の内容をより理解していただくためにも是非本会議の傍聴にお越しください。9月の本会議から傍聴席がリニューアルしています。皆さまのお越しをお待ちしています。



議会報編集委員会

委員長／岡田好子
副委員長／河部 優
委員／古谷公俊
委員／谷 展和
委員／和気信子
委員／南 良徳



議会だよりに対するご意見・ご感想をお寄せください。
〒590-0592（住所不要）
泉南市議会事務局
TEL 483-0008
FAX 484-2085
e-mail: gikai@city.sennan.lg.jp

編集後記

平成28年第2回定例会が6月9日より開催。最終日に「議員定数削減」「百条調査権を追加する」注目ある2つの議案が出された。活発な質疑の後に定数削減は賛成多数で可決、百条調査については可否同数となり閉会。多くの市民の皆様傍聴を頂き有難うございました。